

1989 年度土地制度史学会秋季学術大会（於 東北大学）

第1日 10月14日（土）

1. 自由論題報告

第1会場 経済学部第3番教室 10:00～16:30

1. 消費理論の再検討—マーケティングとの関連において— 京都大学大学院 木下 明浩
2. ソフトウェア労働の地位と性格 中央大学大学院 藤田 実
3. エンゲルスによる『資本論』第1巻編集の根本問題 東北大学 大村 泉
4. 山田盛太郎「価値論における矛盾と止揚」にみる日本マルクス経済学の型 日本福祉大学 有江 大介
5. 日本鉄鋼独占資本の対米進出 京都大学大学院 石川 康宏

第2会場 経済学部第1番教室 10:00～12:00

1. 南西諸島における農地相続の慣行と農地所有の性格 琉球大学 仲地 宗俊
2. 小麦粉製造業の経済構造 —特殊戦後の編成の形成と展開— 新潟大学 加瀬 良明

第3会場 法学部第3番教室 10:00～16:30

1. 明治前半期「農事改良運動」と地方勸農政策の展開—愛知県の全国的位置づけ— 名古屋大学大学院 伴野 泰弘
2. 内燃機関製造業の展開 —明治後期を中心として— 東京大学大学院 鈴木 淳
3. 第一次大戦期の対ヨーロッパ資本輸出と武器輸出 名古屋経済大学 坂本 雅子
4. 1920年代日本の対「満州」関税政策についての—考察—関東州特惠関税法制定の意義— 立命館大学 松野 周治

5. 昭和恐慌下のデモクラシーとファシズムとの交錯

—長野県南佐久郡栄製糸工場の争議を中心として—

埼玉大学 島岡 光一

第4会場 文・教育学部大講義室 10:00~16:30

1. スウィング暴動と農村文化—ロバート・テイラー『スウィング；誰が放火魔か』

を中心として—

国立国会図書館 福士 正博

2. 第一次大戦前におけるイギリス地方財政問題

岩手大学 佐藤 芳彦

3. 1920年代のアメリカ自動車産業における競争とGMの台頭

京都大学大学院 平野 健

4. TVA地域計画事業の展開と終焉, 1933-38年

北海学園大学 小林 健一

5. 世界大恐慌期における西南ドイツ・ヴェルテムベルク地域経済の構造特質

横浜国立大学(非常勤) 三ツ石郁夫

2. 東北農業シンポジウム 経済学部第1番教室 13:30~17:00

農民的複合経営・農民的土地所有確立の意義と展望 —東北農業の現状と課題—

報告

1. 農業危機の現段階的構造と東北農業の課題—農民的土地所有の確立に向けて—

東北大学 河相 一成

2. 農民的複合経営の実践 —宮城県仙南加工連の経験—

仙南農産加工農業協同組合連合会 窪田 立士

3. 地域農業づくりと主体形成 —労・農・消の提携—

弘前大学 神田 健策

討論

コメンテーター

東京農業大学 保志 恂
宇都宮大学 宇佐美 繁

司会

弘前大学 田辺 良則

福島大学 飯島 充男

3. 総 会 経済学部第1番教室 17:00~18:00

4. 懇親会 東北大学生協文系食堂 18:00~20:00

第2日 10月15日(日)

共通論題報告 経済学部第1番教室 9:30~17:00

ブルジョワ的変革以後における資本主義社会組織化の諸局面 —中間団体の検討を基軸として—

報 告

1. フランス革命以後における中間集団の再建—ル・プレ学派を中心として—

法政大学 廣田明

2. 19世紀イギリスにおける労使関係の組織化

山形大学 小笠原浩

—

3. 帝政期ドイツにおける中間団体と国家—公法団体を中心に—

専修大学 八林 秀一

討 論

司 会

東京大学 遅塚忠躬

京都大学 渡辺 尚

東京大学 森 建資